

生活介護くろす における、新型コロナウイルスの感染者対応状況につきまして、お知らせします。

○経過

12月18日(金)

利用者様及び職員のPCR検査を実施し、保健所から指示のあった全利用者・職員のPCR検査実施終了いたしました。

12月19日(土)

保健所から指示のあった全利用者様・職員のPCR検査結果が判明し、検査を受けた全員が陰性でした。結果を朝霞保健所へ報告いたしました。

保健所にて濃厚接触者の特定を行い、第一報の連絡の指示を受け実施いたしました。

また、くろすの営業について確認を行い、濃厚接触者職員、ご利用者様以外での事業再開可能との回答を受けています。

○今後の事業所の対応

12月22日(火)からしばらくの間、一部食事メニューの変更はありますが、通常営業致します。詳しい内容はくろす職員より順次ご連絡致しております。(別添資料あり)

○検査結果まとめ

【検査結果】

利用者様 実施 45 名 陰性 45 名

職員 実施 22 名 陰性 22 名

《皆様へ》

ご利用者、ご家族様には大変ご迷惑、ご心配をおかけしております。今後も保健所・関係各課の指示をいただき迅速な対応、ご報告を行ってまいります。

また、濃厚接触者と認定されたご利用者様、ご家族様、関係者の皆様には大変なご心痛、ご苦勞をおかけしています。社会福祉法人めぐみ会としては、出来る限りの事をしていきたいと考えておりますので、必要な事があればご連絡を頂ければと考えております。

経過観察期間中、体調に変化がない事を心からお祈り申し上げます。

ご利用者・ご家族・関係する多くの方にご心配をおかけしております事を十分に意識し、今後も感染症予防につきまして一層の取り組みをしてまいります。

社会福祉法人 めぐみ会

理事長 田中 利夫